

唐工ニュー人



佐賀県立唐津工業高等学校

〒847-0832 佐賀県唐津市石志字中ノ尾3072番1

TEL 0955-78-1155 FAX 0955-70-3021

<https://www.education.saga.jp/hp/karatsukougyoukoku/>



令和7年
1月8日発行
第338号

「興味・関心があることを追求しよう」

2年学年主任 小野哲朗

生徒の皆さんは、それぞれに、自分がやりたいこと・好きなこと・熱中していることがあると思います。それに取り組む中で、成長や様々な学び・気づきにつながっていくところがあるのではないのでしょうか。

私の場合、皆さんの年齢に近い10代から20～30代の頃に熱中していたのはサッカーでした。プレーすることはもちろんですが、30歳前後から始めた監督業に面白さを感じていました。その頃の高校サッカーは、東福岡高校（福岡県）や国見高校（長崎県）が全盛の時代で、市立船橋高校（千葉県）を加えた3チームが、インターハイや全国高校選手権優勝の覇権を争っていました。

私はその頃、武雄高校に勤務していました。武雄高校でチームを見ながら、佐賀県優勝と全国・九州大会への出場を目指し、生徒と練習、自分で研究を重ねていたところでした。

詳細は省きますが、やる気を持って取り組んでいると、目標達成に近づくところがあります。2000年の県高校総体で、武雄高校は初戦から準決勝までを勝ち抜き、決勝に進出しました。佐賀北高校との決勝では敗れたものの、県2位で九州総体に出場しました。九州総体1回戦は沖縄県代表の豊見城南高校との対戦で、この試合を勝ち上がれば、この年に高校3冠を達成した国見高校と2回戦で対戦することができます。しかし、その（大久保嘉人選手を擁する）国見高校との対戦は叶いませんでした。1回戦の豊見城南高校との試合では、後半に先制したものの、その後、同点にされ、延長戦で力尽きるという結果となりました。

この九州大会を経験して、県外の強豪チーム・選手に感じたのは、フィジカルの強さです。筋肉の付き方と体格が全然違う。この県外強豪チームのフィジカルに対抗できた武雄高校選手は、50m走の記録が6秒フラットでスピード抜群の選手1人＝この試合の得点者でした（50m走で6秒4を切る子が他に1人いて、その他は6秒4を切る子はいませんでした。飛び抜けたフィジカルを持っている子もいませんでした）。

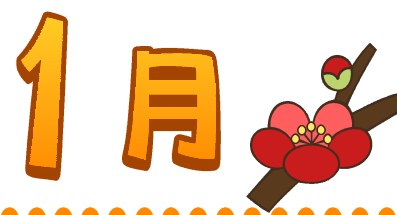
上のステージに行くと、こうした現状を目の当たりにします。ここを突破しようと思ったら、今までのやり方では頭打ちになるということが見えてきます。環境を大きく変えることができない・良い選手に多く来てもらうことができない（ここが変えられるのは重要なポイントですが）という条件の場合、筋力トレーニングに時間を割けるとよいのですが、その時間がない場合、何に取り組めばいいのか。「何か」を常に見つけていくことになります。

そのような「何か」を見つけていると、不思議とたぐり寄せるものがあります。師匠に出会ったり、新たな考え方に会ったりします。

その後、私は「上の大会で上に行く」ことにつながる「身体の使い方」を学び、構築していきました。結果から述べると、種目は陸上競技ですが、九州大会をなかなか突破できない中で全国大会を目指す選手に、身体の使い方を指導して、その選手が九州2位（リモート全国大会13位）の走りを見せ、会場の熱狂を生むという体験をしました。もちろん、この選手には日頃の地道な努力の継続と、上の大会で勝つにはどうすればいいかを考える問題意識があって、それが「身体の使い方」とうまく合致し噛み合ったことで、現実化したのです。

このような「身体の使い方」について、普通の生徒や一般の方と話すと、なかなか理解されないという側面はありますが、自分の興味・関心があることを追求することで学びにつながった一例として、私ごとではありますが紹介させていただきました。

令和7年1月号



行事は変更することがあります。ご了承下さい。

日	曜	時	学	校	行	事	日	曜	学	校	行	事
1	水		元旦				1	土				
2	木						2	日	大工技能検定(学科)			
3	金						3	月	特別選抜前日準備			
4	土						4	火	特別選抜学力検査生	生徒家庭学習		
5	日						5	水				
6	月						6	木				
7	火						7	金	HR(クラスマッチ選手決め)	工業基礎学力テスト		
8	水	特	始業式	頭髪服装検査	中掃除	HR(将来展望調査アンケート)	8	土				
9	木	C	課題テスト(一部授業あり)			SC(PM)	9	日	危険物取扱者試験(佐賀市)			
10	金	C	HR(1年:学年集会 2年:修学旅行結団式 3年:キャリアパス), 外部講師(ケ1, ②③)			SC(PM)	10	月	1,2年学年末考査	3年最終登校日 卒業生激励会		
11	土						11	火	建国記念の日			
12	日		大工技能検定(実技)				12	水				
13	月		成人の日				13	木		SC(PM)		
14	火	平	2年:修学旅行				14	金	奉仕活動(部活動生)			
15	水	平					15	土				
16	木	平					16	日				
17	金	平	HR(1年:クラス扱い 3年:赴任心得)			グラフィック検定, 情報技術検定	17	月				
18	土						18	火				
19	日						19	水	外部講師(キ2, ①②)	視聴覚室		
20	月	平	HR(2年:修学旅行事後アンケート)				20	木				
21	火	B	外部講師(ト1, ①～③)				21	金	① HR(進路状況説明会)			
22	水	平	生徒保健委員会(昼休)			HT ⑬	22	土				
23	木	平				SC(PM)	23	日	天皇誕生日			
24	金	平	3年学年末考査	③HR(進路体験発表会)	④情報技術検定(デ1④)		24	月	振替休日			
25	土						25	火				
26	日						26	水				
27	月	平	外部講師(ケ1, ②③)				27	木	卒業式予行・同窓会入会式	①HR(1年:クラス扱い 2年:求人票の見方)		
28	火	平					28	金	卒業式	1,2年:家庭学習		
29	水	平										
30	木	平	課研発表会(①～③建築、④～⑥機械)			視聴覚室						
31	金	平	課研発表会(①～③電気、④～⑥土木)			視聴覚室						

HT:ヒューマントレーニング SC:スクールカウンセラー来校 キ:機械科 デ:電気科 ド:土木科 ケ:建築科 ⑬:建築科マイスター派遣事業

令和7年1月号

○北波多ふれあいフェスタ2024

秋の地域恒例行事の一つ、「北波多ふれあいフェスタ 2024」が11月10日(日)に北波多社会体育館とその周辺で開催され、周辺地域の方々や県外から多くの来場者で賑わいました。

イベントでは長縄跳び大会やカラオケ大会などが催されました。また、ブースイベントでは創作品展示、露天商、農産物即売会、地元売店などが出店されている中、本校の「ものづくり教室」を開催しました。機械、電気、土木、建築の各科から特色あるイベントを実施し、子供達や地域の方々と一緒にふれあいながら「ものづくり」の楽しさを伝えていました。



○あすぴあプログラミング教室開催

11月17日(日)に玄海町の「あすぴあ」で電気研究部によるロボットプログラミング教室を開催しました。この日は、体験教室を4回に分けて、レゴマインドストームを使用してのプログラミング体験を実施しました。参加者は、小学生から大人まで一日で15名程度で、楽しんで体験されてました。また、プログラミング体験終了後は、佐賀県で実施されたロボット競技大会でアイデア賞に選ばれたロボットを実際に操作する体験もあり、子供達が楽しそうにロボットを操縦していました。



○鬼塚ふれあいまつり

11月17日(日)に秋の地域恒例行事の一つ、「鬼塚ふれあいまつり」が鬼塚公民館とその周辺で開催され、本校からも機械科、土木科、建築科の3科が参加し、ものづくり体験教室を開催しました。この日は時折雨が降る生憎の天気となりましたが、唐津市内はもとより、周辺地域からも多くの人が来場され大変賑わいました。本校でも「ものづくり教室」を開催し、機械科(鉛筆型キーホルダーづくり)、建築科(木製キーホルダーづくり)、土木科(コンクリート文鎮づくり)など実施しました。また、各科のパネル展示なども行い、学校をPRしました。生徒達は、子供達や地域の方々と楽しくふれあいながら「ものづくり」の楽しさを伝えていました。



○令和6年度 芸術鑑賞会

11月22日(金)に令和6年度芸術鑑賞会が開かれました。本校では音楽鑑賞、演劇、伝統芸能などの幅広い分野の芸術を鑑賞し豊かな情操を育成することを目的として芸術鑑賞会を実施しています。今年度は、東京演劇集団「風」による演劇「ジャンヌ・ダルク ～ジャンヌと炎～」を観劇しました。お話の舞台は600年前のフランスで、国民が戦争と疫病に

苦しむ混沌とした社会の中で、神の啓示に従い、国民のために騎士として軍隊を率いて数々の戦いに勝利するも、最後は時の政治の犠牲となって火あぶりに処せられるという悲しい物語です。「すべて人々は、たとえ小さくても、心に炎を灯している」という作家マティ・ヴィスニョックの言葉が伝わってくる熱気ある素晴らしい演技に生徒達は真剣に見入っていました。公演の最後に田口侑弥さん(電3)から「テレビや映画とは違った迫力ある演技に感動しました。」とお礼の挨拶がありました。



○令和6年～令和7年 生徒会総務役員任命式

11月25日(月)に次期生徒会総務役員と生徒会長の選挙が行われ、立ち会い演説会では、立候補者がそれぞれの思いや、学校作りを提案しました。投票は学年毎に投票所が設けられ、生徒達は学校を託せると思った立候補者に投票しました。

12月4日(水)には、新生徒会総務役員の任命式が行われました。新しく選出された14名の総務役員の任命式が行われ、学校長から新生徒会長の堤田壮士郎(電2)さんへ任命書が渡されました。旧生徒会長の古川賢人さんから「ご期待に添えることが十分にできたか心配ですが、今後は新しい役員の皆さんが引き継ぐことになります。生徒会活動を更に発展させ、より良い学校作りをしてください。」と挨拶がありました。また、新生徒会長の堤田壮士郎さんから「今回、新しく集まった14人で一致団結して、本校の発展のために一生懸命頑張っていきますので全校生徒の皆さんの協力をよろしくお願いします。」と挨拶がありました。旧役員のみなさん、1年間本当にご苦労様でした。そして新役員のみなさん、これから1年間よろしくお願いします。

R6～R7年度 生徒会総務役員(案) (R6.12.4～R7.10.31)

生徒会長	電気2年 堤田 壮士郎	副会長	土木2年 中村 准之助
			建築2年 川岡 優生
厚生委員長	建築2年 峯 梨花	厚生副委員長	機械1年 米倉 郁成
			機械1年 井上 伊吹
体育委員長	建築2年 明石 未菜里	体育副委員長	電気1年 河村 幸亮
			建築1年 野村 大翔
文化委員長	建築2年 福田 有育	文化副委員長	電気1年 井上 楓矢
			土木2年 青木 琉
生活委員長	土木2年 宮崎 悠申	生活副委員長	土木1年 清水 蓮

